

2005年3月11日
オリックス証券株式会社

関係各位

名古屋証券取引所の総合取引参加者資格取得のお知らせ

オリックス証券株式会社（東京都中央区、取締役社長：小野義夫）は、2005年3月11日（金）に名古屋証券取引所（以下、名証という）の総合取引参加者資格を取得いたしました。これに伴い、3月22日（火）より、「名証第1部」、「名証第2部」および「セントレックス」上場全銘柄の取引サービスを開始いたします。

3月11日現在、名証には他市場との重複銘柄を含め398社が上場していますが、近年の中部圏の活発な経済活動に関連して、今後の更なる発展が期待されています。とくに1999年9月に創設された新興企業向け市場「セントレックス」では、その上場基準として企業規模や設立経過年数を問わないため、より早い成長段階の企業にも株式公開の可能性があることから、今後の上場企業数の増加が見込まれています。

オリックス証券では名証銘柄の取扱い開始により、これまで以上にお客様への幅広い取引機会をご提供するとともに、名証の市場振興に貢献してまいりたいと考えております。

2005年3月11日現在

名古屋証券取引所 概要	
取引参加者	総合取引参加者 : 40社（オリックス証券含む） IPO取引参加者 : 1社 オプション取引参加者 : 1社 合計 : 42社
上場会社	() 内は名証単独上場銘柄 市場第1部 : 271社（8社） 市場第2部 : 122社（80社） セントレックス : 5社（5社） 合計 : 398社（93社）